

ジャパンオープン2017(50m) エントリー手順指示書 (公財)東京都水泳協会登録団体用

■WEB-SWMSYSでの操作

□本年度競技者登録

所定手続きに従って、本年度の競技者登録を完了してください。

学年、ローマ字氏名、国籍について、入力内容を確認してください。

□エントリーデータの作成

「加盟団体の大会」欄に表示される「(★東京) ジャパンオープン2017」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行ってください。

(大会コード1317792)

□団体略称のルールについて

日本水泳連盟主催の競技会では、登録団体略称(全角6文字)につきましては、全角・半角文字を織り交ぜて、全角6文字分として使用可能です。

□ナショナル選手標準記録突破者の特例出場について

日本水泳連盟のホームページ掲載の「2020年東京オリンピック競技大会対策 中学生・高校生特別出場枠について」をよく読んで、エントリー手続きを行ってください。**対象は中学2年～高校3年。**

□ドーピング・コントロール手続 同意書の提出について

2015年度より、競技会当日に未成年者(19歳以下)の場合は、ドーピング・コントロール手続きに關しての保護者の同意書が必要になりました。日本選手権に出場していない競技者で、大会当日未成年の方は、申し込みと同時に、保護者並びに競技者が署名・押印した同意書を提出してください。

□所属の並記について

2015年度より、第一区分・第二区分の両団体名称をプログラム等に記載することが出来るようになりました。並記を希望する競技者は、別途、競技会毎に、2団体並記申請書を提出してください。

□確認書の印刷

→ 競技会申し込み(エントリーTIME)一覧表

競技者氏名の右側に、学種・学年が印字されますので、確認してください。

※確認書類の提出については、加盟団体の指示に従ってください。

→ 集計表

「付添票」欄に有料分の必要枚数を入力してください。5名迄毎に1枚の無料分は含みません。

■提出物の確認

- | | | |
|--------------------------------------|-------|--------------------|
| 1) 登録団体申込書 | | 1枚 |
| 登録団体申込用紙に、必要事項を記入してください。 | | |
| 申込責任者の連絡先は、大会当日の連絡先をお書きください。 | | |
| 2) 競技会申し込み(エントリーTIME)一覧表 | | 1部 |
| 3) 付添票申込み申請書 | | 必要に応じて |
| 4) 保護者の同意書(統一様式) | | 中学生以下の参加者のみ |
| 5) ADカード用写真提出一式(選手・付添者の写真) | | インフォメーションセンターへ直接送付 |
| ※この写真は、決勝進出時の選手紹介用写真として使用する場合がございます。 | | |
| 6) 平成29年度 ドーピング・コントロール手続 同意書 | | 未提出者 |
| 7) 所属名称 2団体並記 申請書 | | 必要に応じて |
| 8) 申込金振込票のコピー | | 1枚 |

■申込金の振込

- 1) 振込依頼人名は、「ジヤ」＋「団体登録番号(下5桁)」＋「登録団体名(略称)」
- 2) 振込手数料は、登録団体でご負担下さい。
- 3) 振込票のコピーを封入した郵送物が、期日までに届くよう振込みを完了して下さい。
- 4) 振込先：みずほ銀行 新宿支店 普通預金口座：2228914
- 5) 名義人：公益財団法人 東京都水泳協会 競技委員会

■書類の郵送先

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-3-18 広尾オフィスビル8階
(公財)東京都水泳協会

ジャパンオープン2017係

TEL 03-5422-6147 FAX 03-5422-6241

封筒の下に、赤字で団体登録番号(5桁)を記入する。

■申込の締切

- 1) web エントリーの締切 2017年4月21日(金)23時59分

書類の締切 2017年4月24日(月) 正午必着

■エントリーデータの確認

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。

期 間：5月1日(月)正午～3日(水) 日本水泳連盟公式HP <http://www.swim.or.jp/>

受付内容に間違いがある場合、直接、本連盟へFAXにて訂正依頼をお願いいたします。

日本水泳連盟 FAX：03-3481-0942

以上

2020 年東京オリンピック競技大会対策

中学生・高校生特別出場枠について

平成 29 年 2 月 15 日
(公財) 日本水泳連盟 競泳委員会

2020 年東京オリンピック競技大会の開催決定を受け、競泳委員会として競技会強化策として以下の提案が承認されましたので、お知らせ致します。

提案名称：2020 年対策 中学生・高校生特別出場枠

提案内容：(公財) 日本水泳連盟ナショナル選手標準記録突破者は、その突破記録種目に限り次年度の日本選手権水泳競技大会、及びジャパンオープン（50m）に出場することができる。また、同種目に限り 1 種目エントリーを追加できる。
(例：100m 平泳ぎでナショナル記録突破⇒100m 平泳ぎ・200m 平泳ぎにエントリー可能)

提案理由：選考会である、日本選手権及びジャパンオープンを若い選手に経験させることにより、若手選手のオリンピックに対する意識の向上及び、日本トップレベルの選手と競い合うことにより競技力の向上を目指す。

実施期間：平成 27（2015）年度日本選手権～平成 31（2019）年度ジャパンオープンまで

【付帯事項】

平成 29(2017)年度日本選手権特別出場枠対象者は 2016 年度ナショナル標準記録突破者とする

①ナショナル標準記録 1 種目突破者

⇒ナショナル標準記録突破種目及び同種目に限り 1 種目を追加してエントリー可

②ナショナル標準記録 2 種目突破者

⇒ナショナル標準記録突破 2 種目のエントリー可、または異なる種目の標準記録を突破している場合は、一方の同一種目を追加してエントリー可

③ナショナル標準記録 3 種目以上突破者

⇒ナショナル標準記録突破種目から 2 種目を選択してエントリー可

④1 種目、日本選手権参加標準記録を突破している者

⇒日本選手権参加標準記録突破種目及び、特別措置として 1 種目追加してエントリー可

*①～④は出場種目合計を 2 種目までとする。

⑤2 種目以上、日本選手権参加標準記録を突破している者

⇒特別措置適応外とする

⑥該当大会開催時に中・高校生に対して与えられる特別枠であるため、大学 1 年生に相当する者

⇒特別措置適応外とする

[追加エントリーについて]

⇒日本選手権申込み後の JOC ジュニアオリンピックにて日本選手権参加標準記録を突破した種目は追加して、エントリー可

付帯事項記載：平成 27 年 3 月 6 日
平成 29 年 2 月 15 日

2017 年 4 月 7 日

参加者各位

第 17 回世界水泳選手権大会 代表選手の大会申込みについて（ご案内）

公益財団法人日本水泳連盟
競泳委員会・競技委員会

ジャパンオープン 2017（50m）への第 17 回世界水泳選手権大会 代表選手の申込みについては、以下のとおりとする。

記

1. 代表選手は、競泳日本代表選手団として申し込みを行う。
代表選手の所属チームは、誤って重複して申し込みを行わないよう注意すること。
2. 代表選手は、標準記録突破の如何に関わらず、希望する種目に申し込みを行うことが出来る。

以上

未成年競技者 及び 親権者の皆様へ

公益財団法人日本水泳連盟

医事委員会

アンチ・ドーピング委員会

未成年競技者親権者の「同意書」記入について

現在、(公財)日本水泳連盟の主要競技大会の多くではドーピング検査が行われています。ドーピング検査の詳細については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA)や(公財)日本水泳連盟のホームページなどで確認ができます。

成人「20 歳以上」の競技者であれば、ドーピング防止に関わるルール
の理解、検査の対応等全てが自己責任になります。しかし、未成年「20
歳未満」はルールや検査等に関して十分な理解が出来ない場合や責任
能力が不十分であることから、未成年競技者と共に親権者にもご理解を
いただくことを目的とし、親権者からの「同意書」を得ることが世界アンチ・
ドーピング機構で決定されました。

日本水泳連盟の主要競技大会に出場予定の「20歳未満」の競技者及
び親権者の方については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のホーム
ページ (<http://www.playtruejapan.org/>) をよくお読みの上で、別紙「同意書」を
各大会の申込書類とあわせてご提出ください。

※「同意書」は、「20 歳未満」で競技を続けている間は、1年度に1回の
提出をお願いいたします。また、大会によって「同意書」提出有無、方
法が異なりますので、事前によくご確認の上ご対応ください。

公益財団法人日本水泳連盟

ジャパンオープン2017（50m）実行委員会 御中

ジャパンオープン2017（50m）登録団体申込書

記

ジャパンオープン2017（50m）開催に当たり、下記のとおり参加の申し込みをいたします。

■参加人数

男 子	名	女 子	名	合 計	名
-----	---	-----	---	-----	---

→氏名・国籍を記載のこと

外国籍の参加者 ☐ いる () ☐ いないナショナル標準記録突破による参加者 ☐ いる () ☐ いない

→氏名・種目・距離を記載してください

■参加種目数

【男子】

自 由 形						背 泳 ぎ			平 泳 ぎ			バタフライ			個人ドレー		
50	100	200	400	800	1500	50	100	200	50	100	200	50	100	200	200	400	計
				—													

【女子】

自 由 形						背 泳 ぎ			平 泳 ぎ			バタフライ			個人ドレー		
50	100	200	400	800	1500	50	100	200	50	100	200	50	100	200	200	400	計
					—												

■申込金

種目参加費	2,000円 ×			種目＝												円
無料付添票	無 料			枚 ＝												円
追加付添票	3,000円 ×			枚 ＝												円
合 計																円

※ 無料付添票は、参加選手5名に付き1枚配布されます。それ以上必要な場合は、有料となります。

※ 別紙「付添票申込み申請書」及び「ADカード申請用紙」をご提出ください。

■登録団体情報記入欄

登録団体名																
団体FAX	—						E-MAIL									
申込責任者	印						連絡先									
引率予定者							携帯電話									
登録団体番号	漢字略称—全角6文字(半角使用可)										カナ略称—半角カナ英数8文字					

※漢字略称は、プログラムその他の印刷物に表記する際に使用されます。全角6文字分以内であれば、英数字(半角文字も可)も使用できます。その他の登録団体との区別を付けるために、表記を主催者にて、変更・修正させていただく場合がございます。詳しくは、ホームページのエントリー情報にて、ご確認ください。

※カナ略称は、電光掲示板の表示に使用されます。

※引率予定者の携帯電話は、大会当日、抽選の連絡等に使用いたします。

公益財団法人日本水泳連盟

ジャパンオープン2017（50m）実行委員会 御中

ジャパンオープン2017（50m） 付添票申込み申請書

記

ジャパンオープン2017（50m）開催に当たり、下記のとおり付添票の申込み申請をいたします。

登録団体番号						加盟団体名	
登録団体名							
参加人数	名		付 添 票		無 料 名・有 料 名		
申込み責任者							
住 所	〒 _____ - _____						
電 話				F A X			
写 真 送 付	☐ 郵送にて 月 日送付しました。						

参加人数	1～5名	6～10名	11～15名	16～20名	21～25名	26～30名	31～35名
無料枚数	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚	6枚	7枚

【申込み申請者一覧】

No.	料金区分	チームでの役職	申請者氏名						
1	無料・有料								
2	無料・有料								
3	無料・有料								
4	無料・有料								
5	無料・有料								
6	無料・有料								
7	無料・有料								
8	無料・有料								
9	無料・有料								
10	無料・有料								

※選手5名（端数切り上げ）につき1枚の無料付添者の氏名を記入後、それ以上必要な参加団体は有料付添者の氏名をご記入ください。追加有料付添票1枚：3,000円です。参加申込みと同時に申し込んでください。

（写真が送付されませんと大会当日入場できません。大会当日の追加発行はできません）

※大会当日、選手受付にてお受け取りください。

公益財団法人 日本水泳連盟

ジャパンオープン 2017 (50m) 実行委員会 殿

保護者同意書

ジャパンオープン 2017 (50m) へ参加することに同意いたします。

都道府県名：_____

登録団体名：_____

競技者氏名：_____

2017年 月 日

住 所 _____

保護者署名・捺印_____ ㊞

(自 署)

登録団体申込み責任者の方へ

大会参加時点で、中学生以下の選手がいる場合は、本「保護者同意書」に保護者の方に署名・捺印をいただき、申込書類に添えてご提出ください。

ジャパンオープン2017 (50m)

AD カード・選手紹介用写真提出について

「ジャパンオープン2017 (50m)」のADカード発行及び選手紹介（決勝競技の入場時に大型映像にて使用予定）に伴い、写真の提出をお願いいたします。

ADカードの当日発行はいたしません。事前申請のみとなります。

《提出締切 2017 年 4 月 27 日（木）必着》

■写真の規格

- ・ パスポートサイズ用写真：
正面・無帽・無背景・縦 4.5cm×横 3.5cm（カラー写真）
 ・ 枚数：1 枚

■送 付 先

下記写真貼付欄に写真を貼付し、必要事項を明記の上、下記まで送付ください。

【送付先】日本選手権インフォメーションセンター

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 5F

TEL : 03-6257-1760

※ 必ずチームでまとめてお送りください。

※ 封筒に連絡責任者の名前と電話番号を明記してお送りください。

1. 区 分 選 手 ・ 選手付添（無料） ・ 選手付添（有料）

※該当する箇所に○印をお付けください。

2. 登録団体番号

3. 登録団体名称 _____

4. 氏 名

登録番号 _____

漢 字 姓 名

フリガナ 姓 名

写真貼付
(カラー)

縦 4.5cm
×
横 3.5cm

※写真の裏面に氏名、団体名を必ずご記入ください。

公益財団法人 日本水泳連盟 御中

平成 29 年度 ドーピング・コントロール手続 同意書

私、【親権者氏名】 は、【20 歳未満の競技者】 (以下「甲」) の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (以下、「JADA」) に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程 (以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。) が適用されることを理解します。

更に、JADA ウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org/>) の『U20 未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続 (以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。) 等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、1 年度の間有効とし、その間 (当該年度内に本人が 20 歳になった場合を除く) に親権者が私以外にかわった場合には、遅滞なく私から貴連盟に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015 年 1 月 1 日に効力を発効した日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

平成 年 月 日

【親権者】

住所：

署名： 印

競技者として、上記内容について確認致しました。

【競技者】(甲)

競技者登録番号							
競技者氏名	(自署)						印
生 年 月 日	西暦		(平成) 年		月		日
競技者現住所							
第一区分・団体番号 (学校・勤務先)					登録団体名		
第二区分・団体番号 (スイミング他)					登録団体名		

※当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続の目的以外では使用いたしません。

所属名称 2団体並記 申請書

申請者： _____
(自署)

私は、本大会の出場に当たり、第1区分・第2区分の所属名並記を希望いたしますので、以下の通り、申請いたします。

記

対 象 大 会	ジャパンオープン2017 (50m)
---------	--------------------

◆申請者情報 (申込の登録団体)

登 録 番 号								
選 手 氏 名								
学 種 ・ 学 年	一般 ・ 大学 ・ 高校 ・ 中学 ・ 小学 (年)							
登録団体番号			—				区 分	第 1 ・ 第 2
登録団体名称								

※学種・学年は、大会当日で記入すること

◆並記を希望する登録団体情報

登録団体番号			—				区 分	第 1 ・ 第 2
登録団体名称								
団 体 略 称							※全角6文字分以内(半角使用可)	
カ ナ 略 称							※半角英数カナ8文字以内	

本申請にあたり、本大会へ申し込みを行う登録団体並びに並記を希望するもう一方の有償登録団体について、了解をいただいております。

以上

2015.3.1 評議員会資料 (抜粋)

(1) 第1区分・第2区分の併記、商標・スポンサーロゴについて

①日本選手権・ジャパンオープン・JOにおける所属表記

競技会プログラム(スタートリスト)に、第1区分登録と第2区分登録を併記する。

※大型映像装置表記に関しては、システムが整い次第に実施する。

所属の()内を「/」等で二分し、(申込団体/もう一方の有償登録団体)で併記する。

②商標

着用するウェア・水着・キャップ(以下ウェア等)に表記できる団体名称は、競技会への参加申込団体のみとする。

ウェア等に、第1区分・第2区分、双方の団体を表記することはできない。

③スポンサーロゴ

申込団体を所属ロゴとし、もう一方の有償登録団体をスポンサーロゴにすることができる。(別途申請が必要)